

# 台風13号における早明浦ダムの洪水調節効果について

今回の台風13号は、九州、四国地方に強風と大雨をもたらしました。  
早明浦上流域では9月15日19時から降り始め、総雨量約182mm(流域平均値)を記録しました。

この降雨により、早明浦ダム(高知県)の貯水池には最大で毎秒約835 $\text{m}^3$ 、約4,491万 $\text{m}^3$ の洪水の流入がありました。

これに対して早明浦ダムでは、ダムからの放流量を最大毎秒約637 $\text{m}^3$ として約2,015万 $\text{m}^3$ の水量をダム貯水池に貯め込み、下流地域への被害軽減に努めました。

この結果、早明浦ダムでの洪水調節による水位低減効果は、早明浦ダム下流本山橋付近(高知県本山町)で約0.2mです。

平成18年09月18日  
国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所  
独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

## お問い合わせ先

○国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所  
管理課長 片岡 章三(内線331)  
(TEL) 0883-72-3000

○独立行政法人水資源機構 池田総合管理所  
第一管理課長 宮内 茂行(内線331)  
(TEL) 0883-72-2050

本資料における数値については、平成18年9月18日5時現在の速報値であり、また雨量データに一部欠測があるため今後修正される可能性があります。



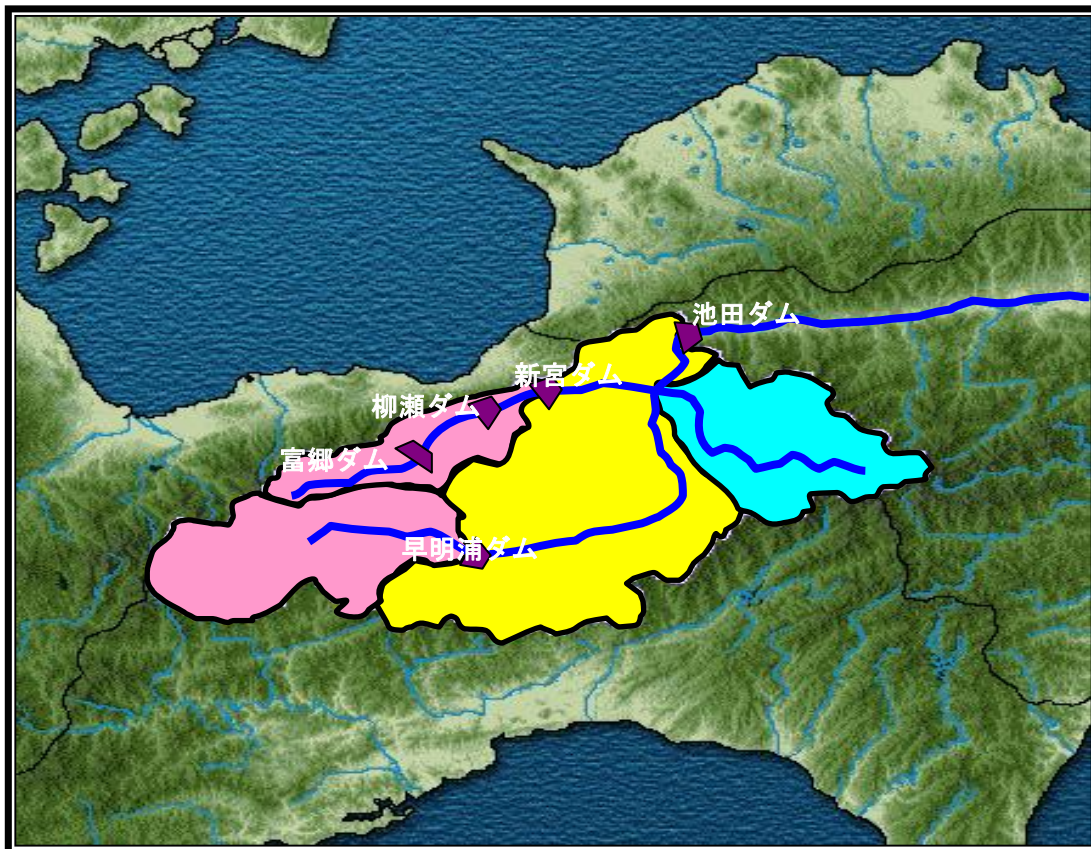
②降雨状況

◆ 吉野川における流域平均雨量 ◆

	吉野川 (早明浦上流域)	吉野川 (早明浦下流域)	吉野川 (池田全流域)	祖谷川 (祖谷川流域)
降り始め	9月15日19時	9月15日21時	9月15日21時	9月16日23時
総雨量(mm)	182 mm	109 mm	125 mm	63 mm
時間最大雨量	9月17日 18時～19時 27 mm	9月17日 22時～23時 25 mm	9月17日 18時～19時 38 mm	9月17日 16時～17時 21 mm
時間最大雨量観測所	小北川	立川	上猿田	丸笹

◆ 銅山川における流域平均雨量 ◆

	銅山川 (富郷上流域)	銅山川 (富郷～柳瀬流域)	銅山川 (柳瀬～新宮流域)	銅山川 (新宮全流域)
降り始め	9月15日22時	9月15日23時	9月16日22時	9月15日22時
総雨量(mm)	196 mm	164 mm	85 mm	164 mm
時間最大雨量	9月17日 19時～20時 32 mm	9月17日 18時～19時 38 mm	9月17日 22時～23時 20 mm	9月17日 18時～19時 38 mm
時間最大雨量観測所	保土野	上猿田	中ノ川	上猿田



総雨量図

凡 例

- : 150mm ~ 200mm
- : 100mm ~ 150mm
- : 50mm ~ 100mm

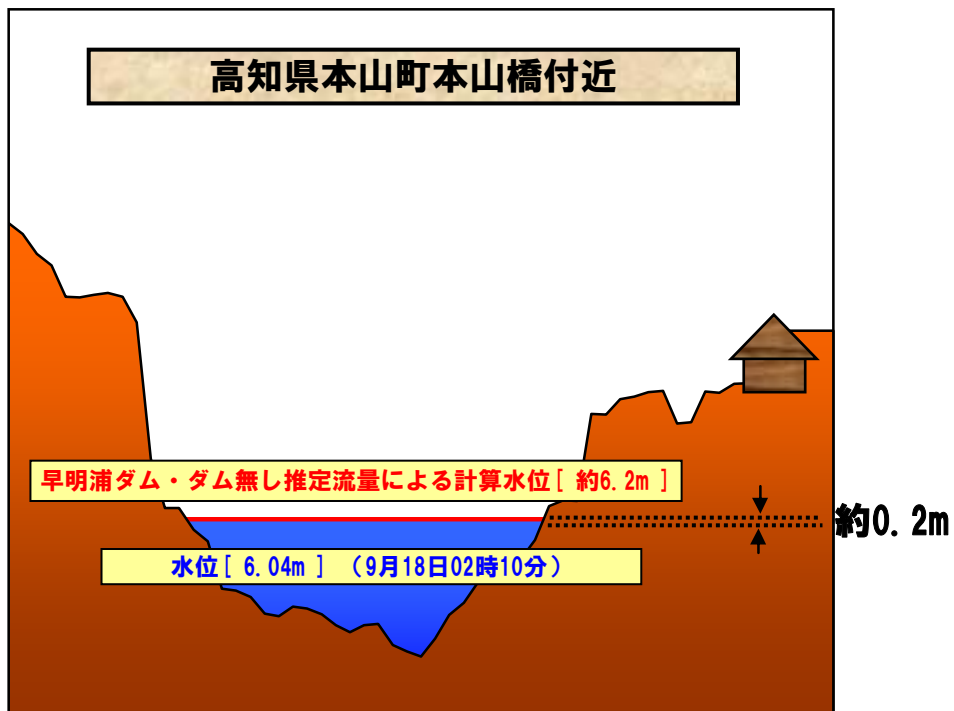
### ③ダム諸量

早明浦ダム	
洪水流量	800 m <sup>3</sup> /s
最大流入量	約835 m <sup>3</sup> /s
観測時間	9月17日22時00分
最大流入時放流量	約372 m <sup>3</sup> /s
最大流入時調節量	約463 m <sup>3</sup> /s
ダム貯留量	約2,015 万m <sup>3</sup>

### ④ダム最大流入時の洪水調節効果

#### ■本山橋付近（高知県本山町）

※川幅約150mの河川に対し約0.2mの水位低減が図れた。



(本山橋水位観測所)

# ・吉野川 早明浦ダム（高知県）

①吉野川水系吉野川においては、早明浦ダムで約  $463 \text{ m}^3/\text{s}$   
 （最大流入量約  $835 \text{ m}^3/\text{s}$  → 放流量約  $372 \text{ m}^3/\text{s}$ ）  
 を調節しており約  $2,015 \text{ 万m}^3$  の洪水を貯留し、下流の水位低減に寄与した。

早明浦ダム諸元（洪水期）

総貯水容量：  $31,600 \text{ 万m}^3$

洪水調節容量：  $9,000 \text{ 万m}^3$

